

第2回交通ソフトインフラ海外展開支援協議会(JAST)
2023.6.8

令和5年度海外セミナーの実施について
(ベトナム・ハノイ)

国土交通省大臣官房参事官 (交通プロジェクト)
木本 仁

目次 P2

1.JASTにおける海外セミナーについて P3

2.入会時アンケート結果について P4

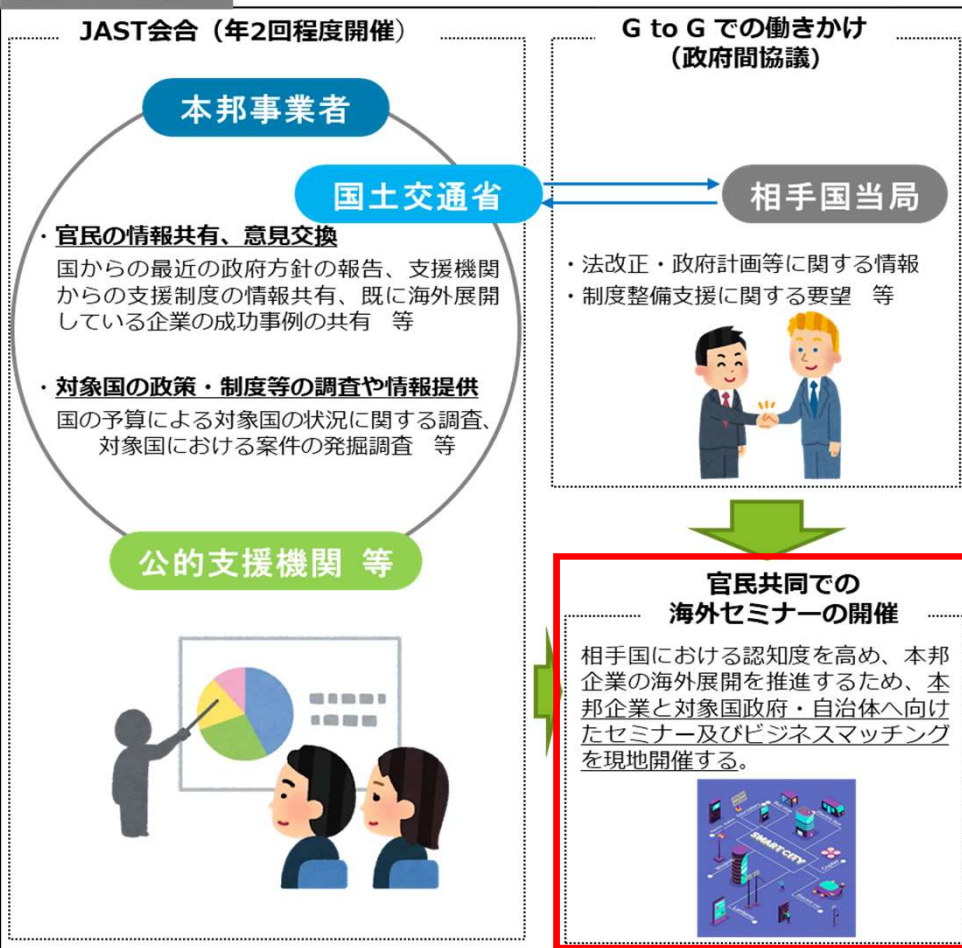
3.WEBアンケート結果について P5

4.アジェンダ（案） P8

海外セミナーの開催

会員企業等のアンケート等を基に、本邦事業者が海外展開を希望する国を選定し、当該国の政府等と連携し、相手国の交通課題、交通ソフトインフラの期待等に係る情報共有とともに、本邦事業者と現地交通事業者等とのビジネスマッチング、ネットワーキングの機会等を設ける。

協議会の全体像



アンケート・ヒアリングの実施状況

①2022年9月頃 入会時アンケートの実施

- 第1回 JAST会合の参加希望とともにアンケートを実施
- 海外セミナーの開催希望国や都市等を会員企業等から確認

②2023年1月頃 WEBアンケートの実施

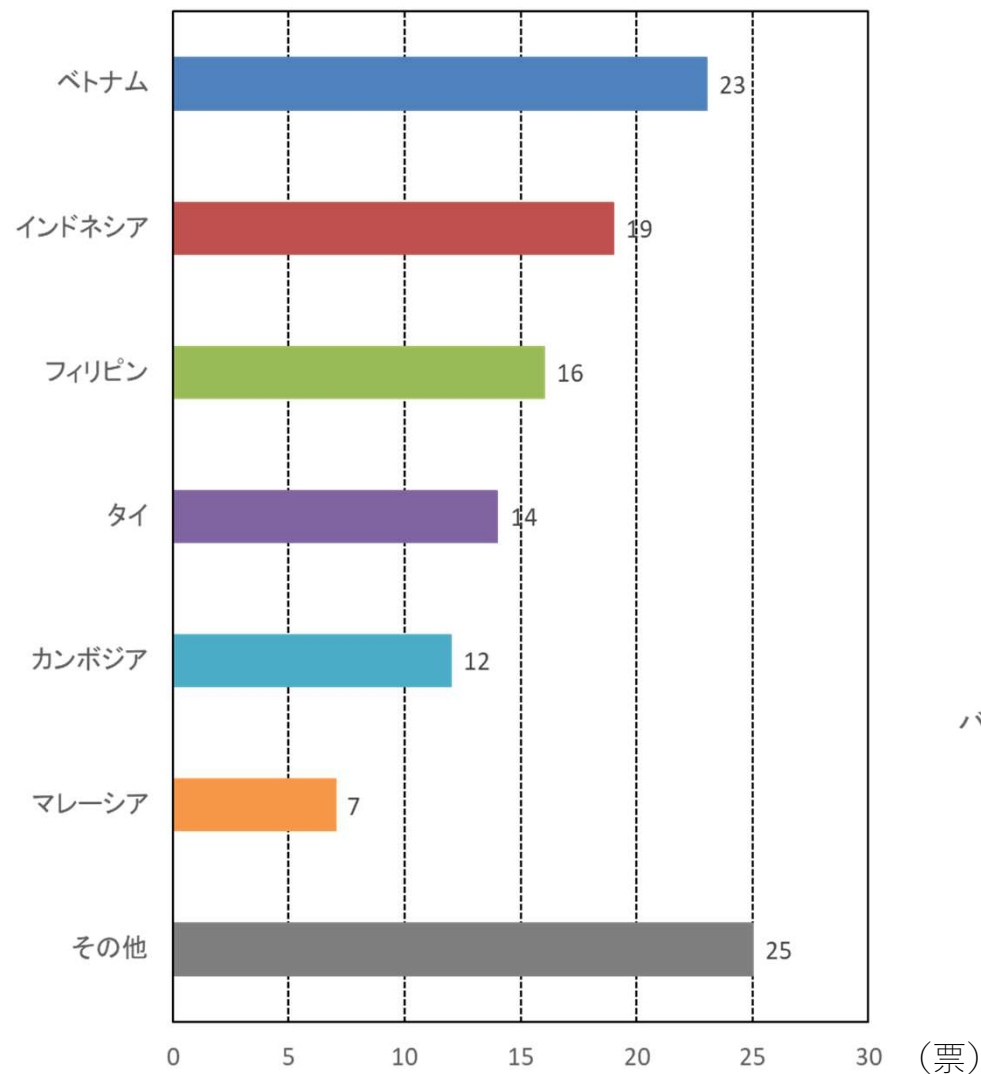
- 入会時アンケートで希望の多かったベトナムへの関心調査を実施
- 会員企業等の取組や売り込みたい技術等についても確認

③2023年2月頃 ヒアリングの実施 (結果非公開)

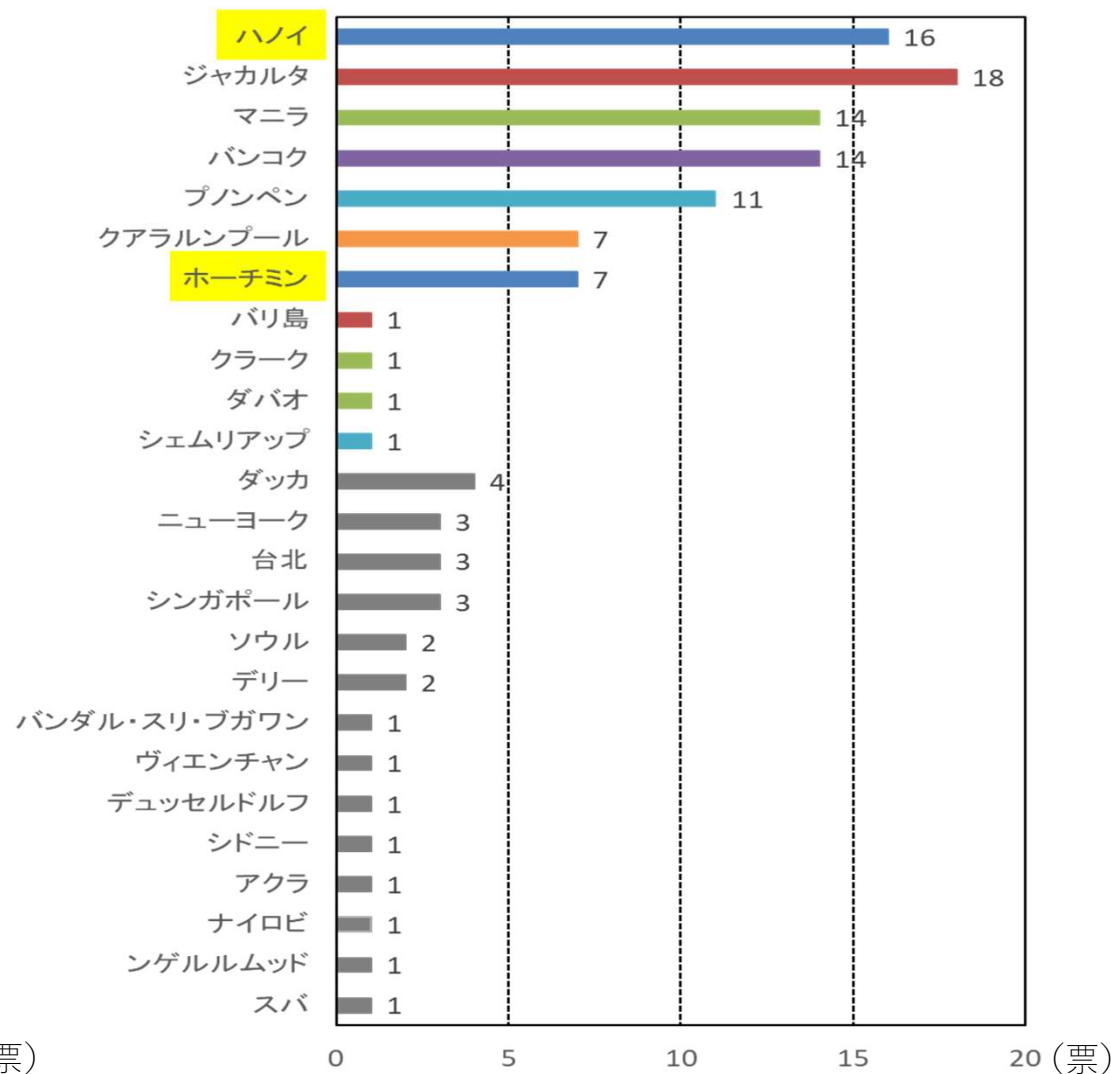
- WEBアンケートでベトナムに関心が高いと見られた企業 (12社) を対象にヒアリングを実施。
- 海外セミナーに求める内容のブラッシュアップを行い、アジェンダ (案) や招待メンバー (案) を作成

会員企業等71社に対してアンケートを実施し、海外セミナーの開催国や開催都市の希望を集計

○開催国の希望



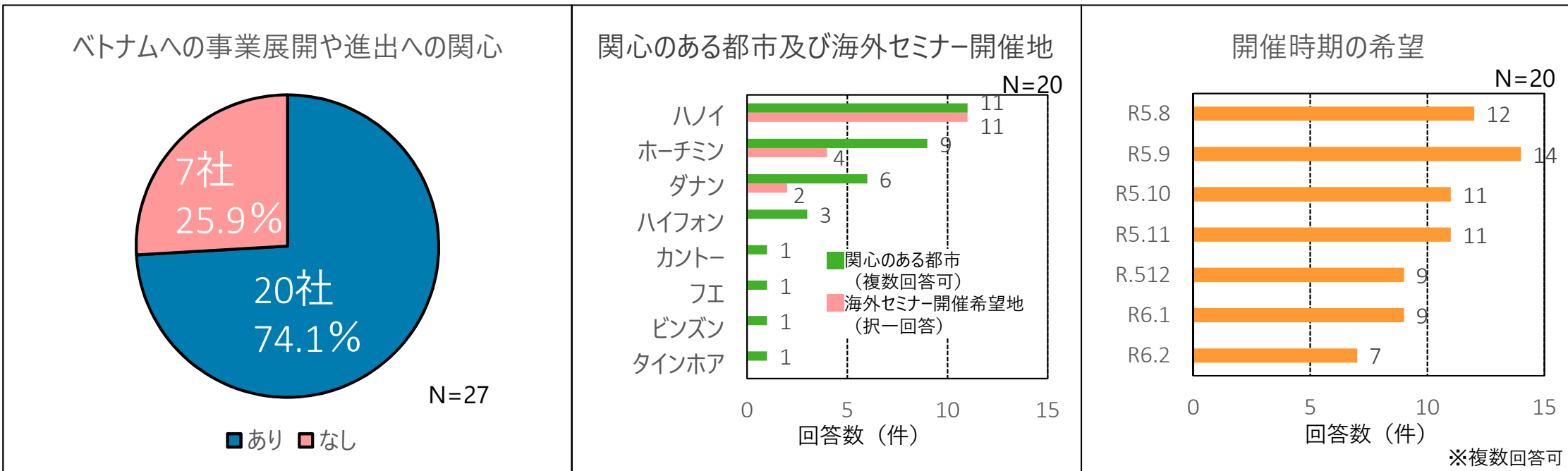
○開催都市の希望



※アンケートより第1～3希望の開催国と開催都市を確認し、希望順位に関係無く合計値より算出。

71社のうち19社からベトナム開催の希望（最多）があったため、R5年度はベトナム開催を検討

海外セミナーのベトナムでの開催を念頭に71社の会員企業等に対してベトナムへの関心の有無を調査
アンケートには、71社のうち27社が回答、ベトナムに「関心あり」とされた企業20社に対して深掘り質問を行った



○ベトナムにおいては、ハノイについて関心が高く、海外セミナー開催地の希望も多かった

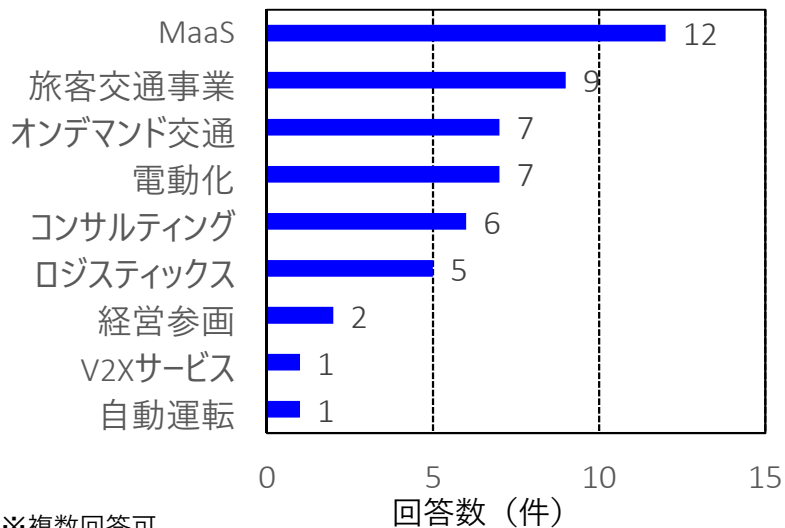
回答者から得られた理由
N=20

- 法人本社所在地、現地スタッフによる対応が可能
- 運輸行政の主管省庁・関係機関が多く存在する
- 各関係省庁や研究所、大学などの技術者が参加しやすい
- 日本からのアクセスや、現地有力企業が集まりやすい
- 交通分野での新たな仕組み・制度を司る政府機関関係者の出席が可能
- パートナー企業の拠点

R5年度はベトナム・ハノイで海外セミナーを開催することを決定し、時期は2023年8月～11月を想定

○ベトナムに売り込みたい事業分野

N=20



※複数回答可

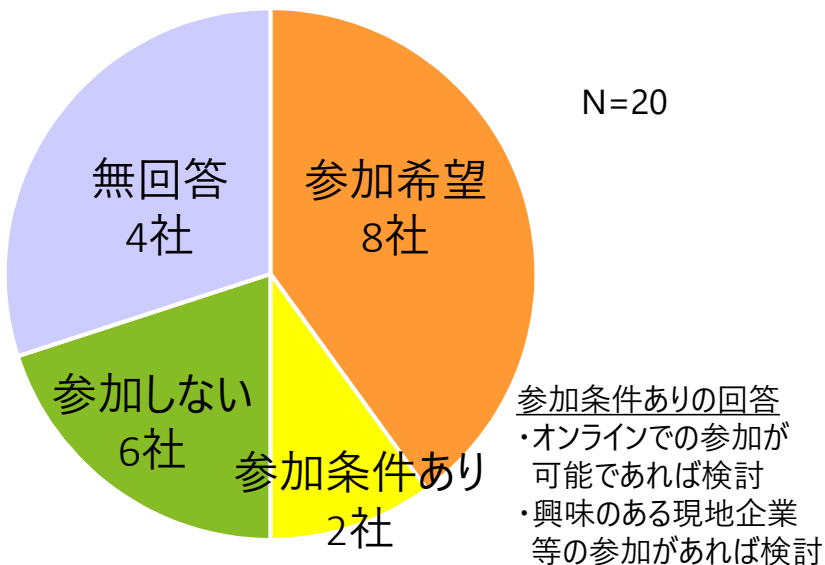
※V2X：「Vehicle to Everything」は、自動車とモノを繋げる無線技術の総称です

○ベトナムへの事業展開や進出について、競争上優位となるコア技術やカギとなるノウハウ

- 公共交通系MaaS、デマンド交通プラットフォーム
- トラック・バスの運行管理システム（効率化・安全性・信頼性向上等）
- タクシー、乗用車のカーシェアプラットフォーム
- 電動化・バッテリーの自動車・バイク
- 交通ソフトインフラ全般のコンサルタント
- 交通と都市開発（まちづくり、TOD、スマートシティ等）の一体化
- 道路交通管理システム、道路監視システム、道路センサーシステム

○ビジネスマッチングの参加希望

N=20



○ビジネスマッチングへの参加を期待する現地企業等

- DXに関わる企業
- AIや独自性を持った、最新技術を保有する企業
- 現地の各主要都市の交通局
- 現地の各主要都市の都市バス事業者
- 道路建設企業
- 交通ソフトインフラ導入希望の現地デベロッパー
- 国政府機関
- 大学・研究所

○国土交通省に期待するプレゼン内容

N=20



ベトナム側に働きかけたいこと

- 対ベトナム運輸部門支援方策
- 南北高速鉄道に係る支援
- ベトナム側に国土交通省の支援で得られるメリットを理解してもらえよう内容
- 日本企業がベトナム企業にアプローチする方法

ベトナム側に紹介したいこと

- 国土交通省による海外事業展開支援
- ASEAN周辺国で国土交通省が日本企業を支援し実現した事業の成功例
- 日本国内での成功事例の紹介
- 日本の地域公共交通の変遷
- ICTに基づく運行管理の高度化
- オンデマンドサービス等地域公共交通システムに向けた近年の取り組み
- 公共交通分野における人材育成・活用の動向
- ソリューションサービスの付加価値
- 交通の都市開発のスマート化

○ベトナム政府機関・要人に期待するプレゼン内容

N=20



ベトナムが日本に求めること

- 日本に期待する支援や技術
- 日本の交通事業者のベトナム進出に関する、ライセンスおよび参入障壁、課題など

ベトナムに紹介してほしいこと

- 交通ソフトインフラに関する今後の計画や方針
- 交通事故防止、安全管理、運行管理の教育、政策
- 地方都市の交通の状況
- 個別事業計画
- 交通インフラマスタープラン
- ベトナムにおけるMaaSの発展や政策
- オンデマンド交通サービスの法制度
- 公共交通の課題、ニーズ
- 都市計画、スマートシティ構想
- 省エネルギー
- 公共交通の公社民営化
- コールドチェーン、医薬品ロジスティクスの展開

アジェンダ（案）

- ①開催地：ベトナム・ハノイ ②開催時期：2023年8月～11月
- ③参加者：国土交通省、在ベトナム大使館、JAST参画本邦事業者、ベトナム政府関係者等を想定

プログラム（案）	講演者（案）
開会の挨拶	国土交通省 ベトナム交通運輸省 ハノイ市
国土交通省の講演 ・日本国内における取組の紹介 ・国土交通省による海外事業展開支援の事例等	国土交通省
ベトナム交通運輸省及びハノイ市の講演 未定	ベトナム交通運輸省 ハノイ市
JAST有識者発表 ※オンラインでのご参加を想定	JAST有識者
現地大学等有識者発表	現地有識者
本邦事業者の発表	発表を希望する事業者
現地事業者の発表	現地交通事業者等
ビジネスマッチング、ネットワーキングを兼ねた昼食会	-

その他、ベトナム交通運輸省との政府間対話及び視察を実施予定